

地方創生・SDGsの推進に関する連携協定＜福島県・東邦銀行・東京海上日動＞ 令和6年度 主な連携取組内容

No.	取組主体	実施時期	事業名	取組項目	連携内容の詳細
1	福島県	R6.6.4	ふくしまSDGs推進プラットフォーム 第5回セミナー「合理的配慮セミナー」	SDGs達成に向けた取組の普及・促進 (重点取組)	障害者差別解消法の改正により、令和6年4月から民間事業者には障がいのある方に対して合理的配慮の提供が義務化されたことに伴い、適切な対応を身につけることを目的に「合理的配慮セミナー」を開催。 県障がい福祉課や日本盲導犬協会による協力のもと、障がい当事者からの講話や盲導犬PR犬によるデモンストレーションのほか、セミナー後半では2者も含めた参加者同士の交流会の時間を設け、異業種間での親交を深めていただいた。
2	東邦銀行	R6.7.12	SDGs理解度向上に向けた3者連携若手研修会	SDGs達成に向けた取組の普及・促進 (重点取組)	県・東邦銀行・東京海上日動の3者の若手職員・社員を対象に、3者連携協定について知っていただくとともに、SDGsと脱炭素に関する講義、カーボンニュートラルのカードゲーム、異業種交流ワークショップ等を実施し、若い世代に福島の未来を考えてもらう機会となった。参加者48名。
3	福島県	R6.9.9	ふくしまで働く！しごと体感ツアー2024	未来を担う若者の定着や還流 (重点取組)	福島県内の企業や仕事の魅力の紹介、福島県で働く社員・職員との交流を通して、福島県で働くことの魅力を体感してもらうことを目的に開催。東京海上日動、東邦銀行、県を訪問し、業務概要の説明や職場見学、若手職員との懇談等を実施した。県内外の大学生11名が参加。
4	福島県	R6.9.25 R6.9.30 R6.12.13 R6.12.17	福島の今を知る見学会	その他主な取組	総合計画・復興計画等に記載している現状と課題の現場や復興・再生の拠点となる施設等を見て、知って、学んでもらうことにより、本県で働くことへの士気の向上や県づくり、地域づくりを自分事として捉えてもらうきっかけとなることを目指す取組。第1回目(9月)は、相双地域視察として、東日本大震災・原子力災害伝承館の見学やフィールドワーク、地元企業見学を行った。第2回目(12月)は、東京電力廃炉資料館と福島第一原子力発電所を見学した。
5	東京海上日動	R6.10.3	ぼうさい授業	その他主な取組	東京海上日動と県危機管理課が連携し、二本松市内の小学校にて開催。 損害保険会社として防災分野に豊富な知見を有している東京海上日動が、全国でも小学生向けの「ぼうさい授業」を展開していることから、是非福島の子どもたち向けに防災啓発で貢献したいとの打診があり、県危機管理課が実施する防災出前講座の枠の中で連携して実施。
6	福島県	R6.10.9	福島県人口減少危機対策セミナー	その他主な取組	福島県の危機的で急激な人口減少の現状を改めて認識し、将来に向けて官民一体で対応していくために、セミナーを開催。 (主催：県、日本生命 共催：東邦銀行、東京海上日動、野村證券)セミナーでは(株)ニッセイ基礎研究所の天野人口動態シニアリサーチャーによる講演や、内堀福島県知事と企業経営者等によるパネルディスカッションが行われた。
7	福島県	R6.11.4	ふくしま復興とSDGsを考えるシンポジウム2024	SDGs達成に向けた取組の普及・促進 (重点取組)	ふくしまSDGs推進プラットフォームから、出席団体10団体の御協力により、SDGs推進に向けた取組を多くの来場者に発信するポスターセッションを実施した。
8	東邦銀行	R6.11.13 R7.1.27	学生向け出前講座 (R6.11.13 相馬市立向陽中学校) (R7.1.27 福島学院大学)	未来を担う若者の定着や還流 (重点取組)	相馬市立向陽中学校においては、中学校側の意向に沿って「職業選択」をテーマに講座を実施。中学2年生約120名が参加。 福島学院大学においては、「地域課題をビジネスで解決する」をテーマに、日本政策金融公庫・福島市と連携した講座を実施。地域マネジメント学科1年生約40名が参加。
9	東京海上日動	R6.12.20	ふくしまマルシェ2024～復興・創生～	その他主な取組	東京海上日動が主催となり、東京海上日動の本店が入居しているビル内にてマルシェを実施(県・東邦銀行は共催)。今年度で13回目の開催。当日は「日本酒」や「銘菓」、「果物」など多くの県産品を販売した。東京海上日動の社員のみなならず、ビル入館企業の従業員や一般のお客様にもお越しいただいた。
10	福島県	R7.2.6	ふくしまSDGs推進プラットフォーム 第6回セミナー「アンコンシャス・バイアス解消セミナー」	SDGs達成に向けた取組の普及・促進 (重点取組)	日本語では「無意識の思い込み」等と表現されている「アンコンシャス・バイアス」について、経営者や管理職向けに「アンコンシャス・バイアス」に気づくための対処法など、マネジメントする立場として様々な業種の方々ととのワークショップを通じて、組織の状態を振り返るセミナーを開催。
11	東京海上日動	通年	健康経営認証認定支援制度	その他主な取組	東京海上日動の「健康経営銘柄」「健康経営優良法人」の実績やノウハウと各種ソリューションを活用した認定支援を行い、2025年認定は12社に支援し、うち7社が認定された。
12	東京海上日動	通年	ふくしま脱炭素化支援体制構築事業の運営	SDGs達成に向けた取組の普及・促進 (重点取組)	福島県環境共生課や東邦銀行と共に福島県内のカーボンニュートラル推進を図るため活動を実施している。コンソーシアム立上げに向けた検討会実施や排出量見える化モデルの創出、セミナー開催などを通年で実施した。県内三地銀と商工団体も交えて、取組を行っている。
13	東京海上日動	通年	サイバー、事業継続力強化計画セミナーの開催	企業の競争力強化や顧客創出 (重点取組)	福島県内の商工会議所と連携し、会員企業向けに各種セミナーを開催した。
14	福島県	通年	「地方創生・SDGsに関する連携協定」の深化に向けた検討会	定例打合せ	定期的に3者の担当者同士で協定に基づく事業についての検討・意見交換等を行い、協定内容の深化を図っている。